

3 年 年 間 計 画

●印は単元の主な目標

【歴史的分野】

1
学
期

- ・ 第5章 開国と近代日本の歩み 3節 日清・日露戦争と近代産業
- ・ 第6章 二度の世界大戦と日本 1節 第一次世界大戦と日本
2節 世界恐慌と日本の中国侵略
3節 第二次世界大戦と日本



●第一次世界大戦前後の国際情勢を背景に、日本の国際的地位の変化や大正時代の国内の動きを通して日本国民の政治的自覚が高まったことを理解する。●昭和初期から第二次世界大戦終結までの日本の政治・経済・外交の動きなどを諸外国との関係に着目しながら理解する。

- ・ 第7章 現代の日本と世界 1節 戦後日本の発展と国際社会
2節 新たな時代の日本と世界

●第二次世界大戦後の、日本の民主化と再建、国際社会への復帰について理解する。●高度経済成長以降から現在までの日本と世界の動きを、国民の生活と関連させて理解する。●国際社会における日本の役割や、地域社会における個人の取り組みなどに関心を持つ。

【公民的分野】

2
学
期

- ・ 第1章 現代社会と私たち
1節 現代社会の特色と私たち
2節 私たちの生活と文化
3節 現代社会の見方や考え方

●現代日本の特色としてグローバル化、情報化、少子高齢化などが見られ、それらが政治、経済、国際社会に影響を与えていることについて、文化の意義や影響について理解する。●現代社会をとらえる見方や考え方の基礎として、対立と合意、効率と公正などの見方や考え方があることを、具体的な社会生活と関連付けて理解する。

- ・ 第2章 個人の尊重と日本国憲法
1節 人権と日本国憲法
2節 人権と共生社会
3節 これからの人権保障

●人間の尊重についての考え方や法の意義を理解する。●日本国憲法の基本原理を、社会の形成者としての立場から具体的な生活とのかかわりを通じて理解し、個人の尊厳と両性の本質的平等、自由・権利と責任・義務の関係が社会生活の基本となっていることに気付く。●天皇の地位と国事行為について、国民主権とのかかわりで理解する。

- ・ 第3章 現代の民主政治と社会
1節 現代の民主政治
2節 国の政治の仕組み
3節 地方自治と私たち

●良識ある主権者としての政治参加の在り方について民主主義や住民自治の意義などについて考える。また、選挙をはじめとする国民の政治参加によって、よりよい民主政治が運営される。●国会を中心とする日本の民主政治の仕組みのあらましや地方自治の基本的な考え方について理解する。同時に、法の意義や法に基づく公正な裁判の保障について理解する。

- ・ 第4章 私たちの暮らしと経済
1節 消費生活と市場経済
2節 生産と労働
3節 市場経済の仕組みと金融
4節 財政と国民の福祉
5節 これからの経済と社会

●無限で多様な人々の欲求に、有限な資源から財やサービスを生産するという限られた条件下で、価格を考慮して選択を行うという市場経済の基本的な考え方を理解し、現代の生産や金融などの仕組みや働き、企業の役割と責任について考える。●国民の生活と福祉の向上を図るために、国や地方公共団体が果たしている役割に気づき、財源の確保と配分という観点から財政の役割について考える。

3
学
期

- ・ 第5章 地球社会と私たち
1節 国際社会の仕組み
2節 さまざまな国際問題
3節 これからの地球社会と日本

●国際社会が抱える諸課題について、様々な資料を適切に収集・選択して多面的・多角的に考察する。また、その解決のための国際的な努力について理解する。●世界平和の実現と人類の福祉の増大のために、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことが重要であることを認識する。●国際社会における日本の役割や在り方について考える。

- ・ 終章 より良い社会を目指して

●持続可能な社会を形成するために解決すべき課題を見だし、それを意欲的に探究させながら、自分の考えをレポートとしてまとめる。

授業時数合計 140時間

